正しく表示されない場合は、ブラウザで表示させてください。

ICRC

赤十字国際委員会 ニュースレター

特集号



6月30日まで無料オンライン上映！『戦争と生きる力 プログラム』

毎年恒例の『戦争と生きる力 プログラム suppported by赤十字』が、米国アカデミー賞公認のアジア最大級国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」（SSFF & ASIA）で今年も絶賛上映中！

2022年のラインナップも、コメディータッチのものやアニメ、実話を元にしたドラマなどバラエティー豊かな15作品です。

視聴はこちら





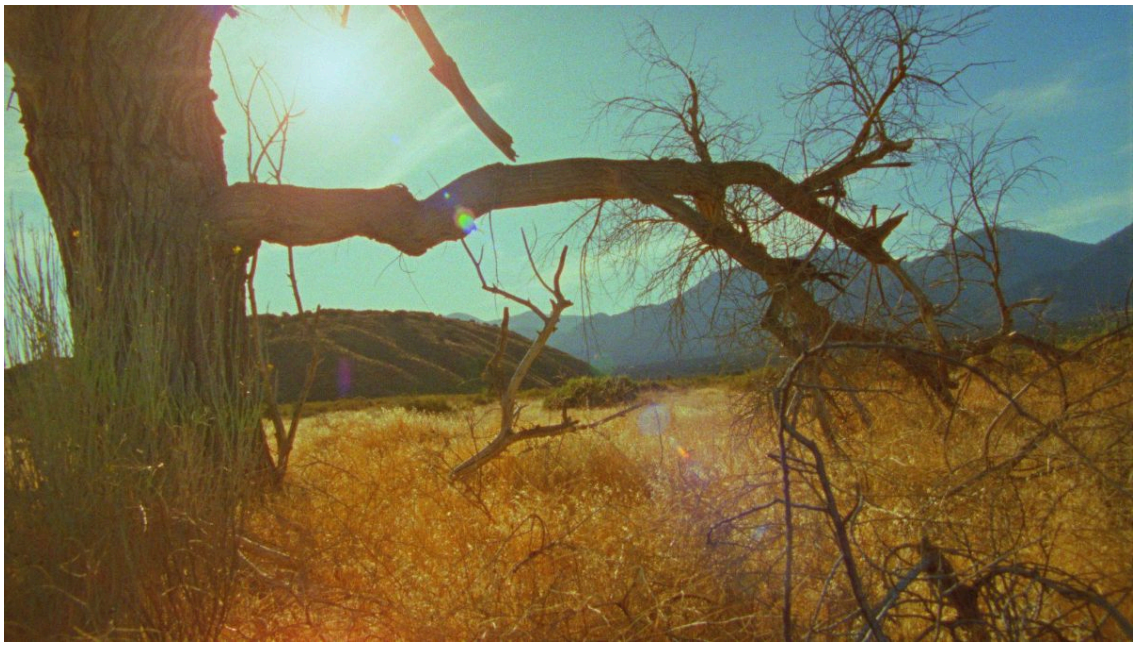
アイシャ

◇ ストーリー ◇

全身をベールで覆った勝気な少女アイシャ。シリア北西部アフリンの裏庭で、妹とともに信仰心を試される。秘密を抱えながら自らの素性に悩むアイシャは、ついに意を決した。

◆ ICRCスタッフによるレビュー ◆

心を揺さぶられる作品！戦争が延々と続くなかで、アイシャの人生は180度変わらざるを得なかった。映画の中のアイシャもそうであるように、実際シリアの子どもたちの多くも未来に希望を抱けないでいる。それでも夢をあきらめずに力強く生き抜いてほしい。



幕引き

◇ ストーリー ◇

一本の木が見届けた、５分の物語。

◆ ICRCスタッフによるレビュー ◆

ングを迎えるのか、とても興味があります。初見では、「これから何が始まるんだろう？」と、はてなだらけで、必死に映像の中の主人公を追っている自分がいました。そして、ラストシーン、テロップと続き、作品のメッセージを最後にガツンと受け取ることになります。



かけがえのないモノたち

◇ ストーリー ◇

母国を戦争で破壊されたミディアン。避難途中、空腹に耐えかねた彼は、大切にしていたものを口にしてしまう。体に奇妙な異変がおき始めるが、もう何も彼を止められない。

◆ ICRCスタッフによるレビュー ◆

この映画、人道支援関係者に見て欲しいです。昨今の人道危機の巨大化により、人道支援団体も巨大化の道を辿り、“支援”を受ける人々の目線を想像しにくくなりつつあるのかもしれません。この作品は、抑えた人形劇による描写で淡々と支援される側の視点を想像させます。主人公にとって紛争からの逃避は、現実から追い出されるように、そして過去にすがるように始まります。今支援を受けている人の、当たり前の夢が描かれます。



ナーラニ村での出来事

◇ ストーリー ◇

開発援助に携わるカリーナ・ノワックは、ドイツ軍兵士とともに、武装グループの罠にかかる。彼女と若い兵士ルカだけが生き残り、二人はそれぞれの目的に向かって戦うことに。

◆ ICRCスタッフによるレビュー ◆

登場人物たちは、それぞれが思い描く目的を達成するべく信念をもって行動するが、自身の大義のために下した判断がもたらす道徳心の揺れが見事に描写されている。20分弱という短編映画でありながら、正しさや誤りという次元ではなく、人道的かいなかということが重要であり、あらゆる選択において人道的視座を持つことを忘れてはならないことを想起させ、かなり重厚感があるように感じた。紛争地域における、敵、味方という単純な二項対立構造の中では捉えきれない、人道的な判断を下すことの難しさと大切さを教えてくれるため、鑑賞後もヒューマニティとは何か、ということを考え続けている。

視聴はこちら



少女の腕の中で

ナチスによって焼き払われた村から逃げ出した少女は、旅回りのサーカス団と出会う。一



ヤッラー、さぁ行くぞ！

1982年のベイルート。ニコラスは、延々と続く内戦で破壊された故郷を離れようと決意す



１９７９年、冬

1979年にイラン革命が始まり、ペルシャ系ユダヤ人の母親が祖国に抱いた疑念。



空のない街

故郷や家族に思いを馳せつつ、数時間後の自分が生きているのかすらわからない、紛争下に暮らす青年の日常目線。



渡り熊

地球温暖化で故郷を追われた２頭の北極熊。新たな住まいを探す中、ヒグマの縄張りに辿り着いた２頭は共存を試みる。



白いブランケット

10歳のマルヤは、幼い弟のミルクを買いに街に出る。その道中にはとんでもない危険が潜んでいた・・・。



リトル・ベルリン



ブランカ

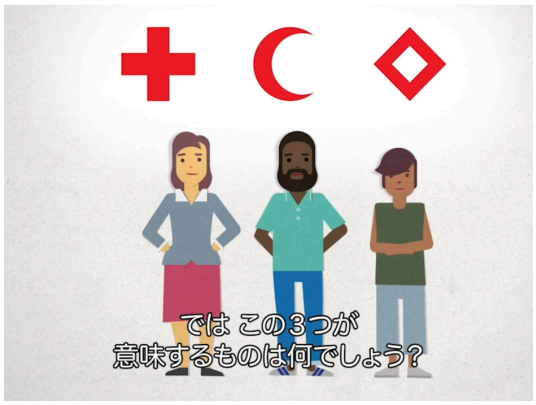
ペーターは、壁の建設により一緒に暮らしていた36頭の雌牛と引き離されてしまう。オーストリア出身の名優クリストフ・ヴァルツがナレーションを担当する、実話に基づいた話。

た国営病院の産科病棟で働くことになったブランカ。孤独な悩みを抱えながら、彼女が本当に向き合わなければならなかった問題は、病院から新生児たちがいなくなることだった。



HOPE（希望～彼女の命を救えなかった理由）

ICRCがHealth Care in Danger ~危機に立つ医療活動~のグローバルキャンペーンの一環で制作。世界最大規模の広告の祭典、カンヌライオンズ国際クリエイティビティ・フェスティバルのフィルムクラフト部門でグランプリを受賞。



希望のマーク

赤十字マークの正しい意味を知っていますか？有事の際に一般市民を守り、助けるマークの意味を平時から知っておくことで、救えるたくさんの命があるのです。

視聴はこちら



昨年度同様、ICRC駐日代表部公式Facebook及びTwitterアカウントにて、駐日代表部スタッフによる各作品ごとのレビューを公開しています！ICRCスタッフたちは、作品を見てど

また、作品を鑑賞後、皆さんからのご感想やご意見も下記SNSのコメント欄で受け付けています。映画を見て感じたことなどを皆さんで共有してみませんか？たくさんのメッセージをお待ちしています。

ICRC駐日代表部 Twitter　　ICRC駐日代表部 Facebook

駐日代表部だより



ウクライナの人道危機関連ではどんな活動をしているの？
赤十字オンライン報告会

ウクライナにおける紛争激化・拡大から３カ月が経った５月末、定例のオンライン報告会を日本赤十字社と実施しました。ICRCや周辺国の赤十字社による支援活動の具体的な内容や、日本の皆さんから寄せられた救援金がどのように現場に活かされているのか、是非ご覧ください。

視聴はこちら

その他のニュースはこちら

© 2022 INTERNATIONAL COMMITTEE OF THE RED CROSS

配信停止をご希望の方は、お手数ですがこちらよりお手続きください。


INTUIT
mailchimp